

※実務経験のある教員による授業科目

## 授業概要

インターンシップⅠは1, 2年次にインターンシップを体験しようとする学生のための授業です。最終的に、インターンシップ実習を通じ、企業の実態に触れ、また就職に対する意識を高めることを目的としています。また、秋期に登録する科目ですが、秋期試験期間後のインターンシップ実習の実施を前提としているため、2月に事後指導を行った後に単位認定を行います。学生は、これらすべてに出席していなければなりません。

## 授業計画

第 1 回	事前指導	事前ガイダンス（インターンシップⅠの進め方）とインターンシップの意義
第 2 回		グループワーク（自己紹介・担当教員等とのディスカッション）
第 3 回		先輩との交流会（3年次生のインターンシップ経験者）
第 4 回		グループワーク（交流会の反省と課題のディスカッション）
第 5 回		先輩との交流会（4年次生の就職内定者）
第 6 回		グループワーク（働くことの意義に関するディスカッション）
第 7 回		将来の展望と自己分析
第 8 回		働くことの基礎知識①（職種・業種）
第 9 回		グループワーク（就職に係わる時事問題のディスカッション）
第 10 回		働くことの基礎知識②（労働法規など）社会人との交流会
第 11 回		実習先の調査と理解
第 12 回		インターンシップを実施する上での注意事項やマナー等の確認
第 13 回	事後指導	実習後の反省や今後（就活）に向けての課題の検討
第 14 回		インターンシップ報告書の作成とプレゼンの準備
第 15 回		（報告会）プレゼンテーション
第 16 回		「インターンシップⅠ 成果報告書」の提出

※ 内容は目安であり、受講人数やゲストとの調整などにより、適宜変更しながら実施します。

## 到達目標

- ・インターンシップ実習を通じた就業意識の向上と心構えを養成すること。
- ・大学1・2年次にすべきことを受講生各自が意識すること。

## 履修上の注意

- ・履修希望者は、第1回目の授業に必ず出席すること。履修人数に上限があり、制限することがあります。
- ・単位取得のためには、通常授業期間の授業への出席に加えて、2月中旬（予定）に実施される①インターンシップ実習を体験すること、②事後指導を受けることが条件になります。
- ・授業の趣旨や実習依頼の関係から、3年次生・卒業年次生は登録を遠慮してください。
- ・授業ではグループワークを行うため、積極的な発言を求めます。

## 予習・復習

- ・予習：新聞等で社会的な出来事に関する情報を入手する。
- ・復習：授業後に内容をレポートとしてまとめる。

## 評価方法

- ・実習を実施していない学生は、評価対象になりません。
- ・受講姿勢を含めた平常点を50%とプレゼン・報告書50%の配分を予定しています。
- ・授業の性質上、遅刻、欠席、受講姿勢に対しては厳しく対応します。詳しくは第1回目の授業でお話しします。

## テキスト

- ・特に使用しません。